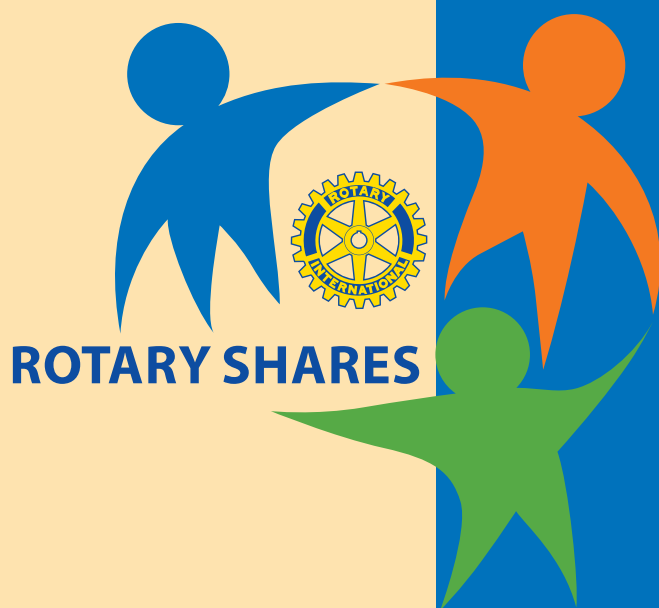




国際ロータリー第2840地区  
2007～2008年度

# 地区協議会報告書



2007～2008年度  
国際ロータリー・テーマ

ロータリーは  
分かちあいの心

2007年5月12日(土)

主会場 利根沼田文化会館  
ホスト 沼田中央ロータリークラブ



## 地区協ガバナー挨拶

国際ロータリー第2840地区

ガバナー 津久井 義 孝

ようこそ 地区協議会にご出席頂き、誠に有難う御座いました。満を持しての横山年度スタートの準備であります。先日、沼田市で開催された、「会長・幹事会(P E T S)」と並んで、ガバナー就任前の重要な大イベントであります。

第2840地区内47RCが2007-08年度の活動方針を樹立する上で、ロータリー知識に最後の磨きをかける、重要な研修会であります。

2007-08年度のガバナー達が、出席義務を負わされている、USAサンディエゴ市で実施された、「国際協議会」には全世界から530地区のガバナーエレクトが集合し、RI会長エレクト ウィルフリッドJ. ウィルキンソン氏の新方針「Rotary Shares」=「ロータリーは分かちあいの心」の下に、ロータリーはかく活動すべきであるとの、理念の教育を受けたのであります。

また、ロータリーが全世界を結ぶ、巨大なネットワークによる、親睦の輪の拡がりや、結束を再認識し、122万会員は国境を越え、人種を越えて、全て対等の友人であることも、改めて理解したと思うのであります。

横山ガバナーエレクトは、国際協議会で学んだ数々の教えに加えて、横山独自色を織り込んだ、本地区ロータリーの大飛躍の方針を、47RCリーダーの方々に伝えて、絶大な協力を要請することでしょう。

地区内47RCの会長、幹事、委員長は、一年間のクラブの動向を決めることのできる、大任を背負った方々ばかりであります。云うならば、RCの存在地域を代表する会員の方々の、そのまた代表でもあります。

担当される一年間の活動方針を、今日の協議会で学び、所属RCが一層楽しく、奉仕に献身する会員も増加して、地域から尊敬されるロータリーになりますことをご期待申し上げ、ご挨拶といたします。



## 地区協議会にあたって

国際ロータリー第2840地区

ガバナー・エレクト 横山 公一

2007-08年R1 2840地区協議会開催にあたり、一言ご挨拶と御礼を申し上げます。

ご参集の皆様は本年2840地区の各クラブのリーダーの方々であります。

リーダーの皆様が一同に会しまして、本年のR1の目標を学習すると共に、自クラブの目標とどのようにして摺り合わせていけるのかを学ぶ、大変良い機会であります。多いに討論を行い、自分のクラブに活かしていただければ幸いと考えております。その結果、クラブが今よりも元気に、そして活性化していただければありがたいと思います。

そして、高木研修リーダーを初めと致します研修委員の皆様には、ロータリーに於けるところの各セクションを担当していただくと同時に、2840地区の流れをお話いただき、2840地区の歴史をご参加の皆様の頭の中へ描いて頂ければと考えております。

ウィルフリッドJ・ウィルキンソン2007-08年度R1会長は、ロータリアンというのは実に豊かな、多様性に満ちた人々の集まりです。さまざまな国でさまざまな言語を話す私たちは、信仰も政治的見解も、ひいては哲学的な信念をも異にしています。120万人の会員の間に通ずる一本の強力な糸が存在するとすれば、それは「分かち合い」という名の精神で出来た糸です。ロータリアンは、広大な範囲の人道的・社会的問題に挑むプロジェクトを効果的に遂行する為に、自らの時間や才能、専門知識、資金を分かち合っています。

また、思いやりと熱意を分かち合い、恵まれない人々を助け、より良い世界を築こうという決意を分かち合っています。さらには、ロータリーを世界第一級の奉仕団体へと発展させた比類なき奉仕への情熱を分かち合っているのです。この基本的とも言える寛大な精神を2007-08年度のテーマに反映したく、私は「ロータリーは分かちあいの心」というテーマを選びました。このテーマが、次年度、すべてのロータリアンにとって誇りの原点となり、また私達の活動の原動力となってくれることを願います。

分かちあいと言うと、大勢による偉業を推進することを連想されるかもしれませんが、それは同時に一個人による行為であり、個人的な選択でもあります。私たちの一人一人がどれだけの時間とエネルギー



## 開会の挨拶

国際ロータリー第2840地区

地区協議会実行委員長 浅川 忠 良

本日ここに、津久井ガバナーを始めガバナーエレクト、パストガバナー、地区役員そして各ロータリークラブの次年度役員等の皆様方をお迎えして、国際ロータリークラブ第2840地区の地区協議会を開催できますことは、私共ホストクラブの沼田中央ロータリークラブにとりまして、誠に光栄に存じております。

昨年、開催地にご指名されて以来実行委員会を設立し、ガバナーエレクト事務所のご指導を賜りながら会員一同準備を進めて本日を迎えることになりました。

しかしながら、群馬の北に位置することから交通の便も必ずしも良好とは言えず、会場もご覧いただいたように構造がこの種の会議開催には不向きなため、皆様方に大変ご不自由をおかけいたしますが、お許し賜りますようお願い申し上げます。

各種の問題を抱えた現在、本日の協議会が今後の会運営と会員皆様にとりまして実り多いものになりますとともに、第2840地区の各クラブの益々のご発展を心からご祈念申し上げご挨拶とさせていただきます。



## 歓迎の言葉

国際ロータリー第2840地区

沼田中央ロータリークラブ会長 生 方 彰

本日は、若葉の薫るこの季節に森林文化都市 沼田によろこお越し下さいました。ご多忙のところ地区協議会に県北の地 沼田までお越しいただき誠に有難う御座います。

また、RI第2680地区パストガバナー田中毅様には遠路はるばるお越しいただきましたことを感謝申し上げますと共に、心より歓迎する次第で御座います。本日のご講演ではご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。また津久井義孝ガバナー、横山公一ガバナーエレクト、地区幹事をはじめ地区役員の方々、そして各クラブ次年度会長・幹事・役員の皆様をお迎えし、地区協議会が盛大に開催できますことをホストクラブを代表いたしまして重ねて感謝申し上げます。

本日はサンディエゴ国際協議会より帰国の横山ガバナーエレクトのRI次年度方針「ロータリーは分かちあいの心」を十分理解され、新年度に向けて実り多い研修会になりますよう心からご祈念申し上げます。歓迎の挨拶とさせていただきます。



## ご挨拶

R I 理事 重田 政 信

風薫る良い季節になりました。森林の街と言われる沼田市の新緑がひときわ鮮やかであり、この季節はこれまで裸だった木々の枝が一斉に緑したたる若葉に変わる正に感動的な時期であります。

私は毎年この時期になりますと、ロータリーでも同じような感動を覚えます。それは、この地区協議会において、横山公一ガバナー・エレクトを始め、地区の皆様方の新年度に対する熱い思いが、萌え出する若葉のように力強く感じられ、地区はあたかも新緑に包まれたアルカディアの森のように、新鮮な息吹に満ち溢れるからであります。

この4月に、ロータリー第2世紀の最初の規定審議会が開かれました。清パストガバナーから規定審議会の御報告があると思いますが、今やロータリーはその変革の時期を迎え、「ロータリーらしい真の魅力」が最も求められている時であります。このロータリーの転換期にあつて横山ガバナー・エレクトの皆様方に対する期待は例年になく大きいと思われます。

では、皆様はこの貴重な週末の1日を何のためにここにお集まりでしょうか？それはひとくちに言えば、皆様方の掛け替えのないクラブを一層魅力的なものにして、皆様のクラブの活性化、ひいては地区の活性化を図って頂くためであると思ひます。

では、ロータリーの魅力とは何でありましようか？ロータリーの持つ魅力には、①対外的な魅力、即ち非ロータリアンに対する魅力と、②対内的な魅力、即ち既存のロータリアンに対する魅力の2つがあります。この2つを明確に区別しないと、皆様方クラブ指導者が抱かれるクラブの魅力に対する概念がはっきりしなくなり、クラブ運営の上で「クラブの魅力」に対処する上で明確な指針を打ち出せなくなります。

①の対外的魅力は、主として地域社会での社会奉仕の実績によるクラブの名声であり、これにはPRによる公共イメージの向上や、ロータリアンの個人的な魅力が関与しますが、これが新会員獲得に大きく関係します。また、この社会奉仕の概念の導入により、ロータリーは100年も存続し得たと言えましよう。

一方②の対内的魅力は、ロータリー独自の魅力であり、職業奉仕の精神による輝かしいロータリアンのあり方を知ることあります。「四つのテスト」に具現されたように、この職業奉仕の精神はロータリアンの企業の存続を保証し、そのロータリーの魅力が退会防止に繋がります。

さて、本日の地区協議会で横山ガバナー・エレクトが次期クラブ指導者の皆様方に最も強く求められるものはクラブ活性化に対する皆様のリーダーシップでありましょう。それでは、ロータリーが皆様に求めるロータリーのリーダーシップとはいかなるものでありましょうか？本日お集まりのロータリアンは総て世のリーダーであります。従いまして皆様方は既に立派なリーダーシップをお持ちであります。しかしロータリーのリーダーシップは、日頃皆様がお仕事の上で行使される縦のリーダーシップとひと味違い、それは横のリーダーシップと言うべきものであります。

ロータリアンは命令で動くものではありません。ロータリアンは理解と納得と、更に友情の上で動くものであります。従いまして、皆様方のリーダーシップは、事前に十分な情報を提供して理解を求めることに始まり、友情が自ずとわき上がるような友好的な雰囲気の内に行進する必要があります。

ただ、ここで心すべきことは、ロータリアンは、それぞれリーダーであるが故に、武士は相身互いで、それだけにほかのリーダーの立場、リーダーのつらさ、リーダーの淋しさというものを良く理解してくれ、次年度クラブのリーダーとなられる皆様方のいうことに耳を傾け、友情を持って協力をする筈であります。しかし、そうした義務感としての、あるいは儀礼的な協力と、ロータリーの友情をもって心から献身的に協力してくれるのでは大きな相異があります。一旦理解してくれると、ロータリアンの実行力は凄いということを実感されるであります。

また、ロータリアンはそれぞれ自分の考えを持ち、協力はしてくれながらも、そこに常に批判を秘めていることを忘れてはいけません。即ち、皆様方のリーダーシップに絶対的に必要な付帯条件は、十分な理解の上に立った、堅いチームワークであります。正に「ロータリーは分かち合いの心」であります。これはまた、クラブのリーダーばかりでなく、特にガバナー事務所の皆様方にも求められるものでありましょう。

ここで、よく引用される「成功者と失敗者」という対句をご紹介します。

- ・成功者には必ず計画がある。失敗者は必ず言い訳をする。
- ・成功者は必ず答えを出す。失敗者は必ず問題を起こす。
- ・成功者はあらゆる問題に答えを見いだす。失敗者はあらゆる答えに問題を見いだす。
- ・成功者は言う「あなたのために私にその仕事をさせてください」。失敗者は言う「それは私の仕事ではない」
- ・成功者は言う「難しいかも知れないが可能だ」。失敗者は言う「可能かも知れないが難しい」。
- ・成功者は耳を傾ける。失敗者は自分が話す順番が来るまでただ待っている。
- ・成功者は言う「私は成果を上げた。でも、もっと成果を上げられる筈だ」。失敗者は言う「多くの人と比べれば、まあまあだ」。

次期クラブ指導者の皆様！横山ガバナー・エレクトの期待に応え、当事者意識を持って皆様のクラブを活性化しましょう。何よりも皆様方のクラブを楽しいものに致しましょう。皆様が誇りを持てる奉仕活動を実行し、皆様の年度を実りあるものにしましょう。そうして来年の6月に、大きな満足感を持って、皆様方の年度を振り返ることの出来るよう、ご健闘を祈ります。



## 地区協議会の目的

地区研修リーダー 高木 貞一郎

お早う御座います 本日は早朝より沼田にご参集を頂き主管者の一員としてお礼申し上げます。

この地区協議会は、各クラブの選挙で選ばれた次年度役員、会長エレクトから指名された次年度クラブ委員長、即ち次期クラブ指導者、来る7月1日より自分の役割と責務を認識して、その任務を遂行する為にする研修です。

津久井ガバナー支援の下に、横山ガバナーエレクトが本協議会の責任者で、研修リーダーが研修委員とともに計画実施し、ガバナー補佐、地区委員長が協力して開催いたしました。

構成内容は、クラブの広報、クラブの管理、奉仕プロジェクト、ロータリー財団、米山奨学会、新会員オリエンテーションに加えてP E T Sに続いてのクラブ会長情報取得のプログラムとなっております。今日は7時間の長丁場となりますが、研修後懇親会もありますので一日お付き合いの程をお願いいたします。



## 決議及び諸事お知らせ

### 1. 諸事お知らせ・・・地区幹事 保坂充勇(沼田RC)

主に組織(地区会員必携P8)の説明を行った。また会員必携には載っていないが、インターアクト委員に新たに信澤 卓(たかし)君(高崎東RC)が追加決定されたことを発表した。

### 2. 決議 2007-2008年度予算案について・・・次年度会計長 林 良昭(沼田RC)

次年度会計長より次年度予算案(地区会員必携P16～18)が説明され、その後原案通り可決された。  
(地区への分担金1人当たり22,950円)





## 規定審議会の報告

(時間の都合上、下記の表の中から抜粋して、説明なさいました。)

規定審議会代表議員 清 章 司

### 2007年立法案採択結果一覧表

(採択されたもののみ記載)

\* 日本提案 A : Adopted 採択 AA : Adoptedasamended 修正採択

番号	立法案表題	結果	賛成	反対
I. クラブ例会				
* 07-11 日本提案	一般に認められている祝日にクラブ例会を取り止める権限をクラブ理事会に与える件	A		
II. 出席				
A. 出席規定				
07-14	ロータリー年度の各半期ごとに、例会の50パーセントに出席するよう会員に義務づける件	A	308	151
07-16	出席記録の算出に関する規定を改正する件	A	253	208
07-17	出席記録の算出に関する規定を改正する件	A	250	214
III. クラブ管理				
A. クラブ運営				
07-29 RI提案	標準ロータリー・クラブ定款に四大奉仕部門を含める件	AA	423	43
07-30	クラブの名称及び所在地を改正する際にガバナーに相談する件	A	273	217
07-29 RI提案	会員が青少年保護に関する法に違反したことに對する申し立ての調査を怠ったクラブの加盟を一時停止または終結する権限をRI理事会に与える件	AA	421	66
07-39	ロータリー財団の学友をゲストとして例会に招くようクラブに奨励するよう、RI理事会に要請する件	A	406	72
07-41	訪問ロータリアンに関する規定を改正する件	A	312	174
07-42	最近のローターアクターの入会金の支払いを免除する件	A	376	111
B. クラブ役員				
07-44	会長ノミネーと会長エレクトの任期を明確にする件	A	441	29
07-46	会長エレクト研修セミナーおよび地区協議会に出席した後継者が選出されるまで、会長が引き続き役職に留まることを規定する件	AA	343	146
IV. 会 員				
07-57	ロータリー財団学友が正会員となることを認める件	A	407	84
07-65	会員身分の終結に関する規定を改正する件	A	330	157
07-329	会員資格条件の規定を改正する件	AA	440	53
07-330	職業分類が既に充填されている場合でも、ロータリー財団学友を正会員として選ぶことをクラブに認める件	A	414	81
07-331	会員身分の終結に関する職業分類の規定を改正する件	AA	271	219
07-334	欠席を理由として会員身分を終結することに関する規定を改正する件	A	301	185
07-335	会員身分の終結手続の間、クラブが会員身分を一時保留とすることを認める件	A	290	199